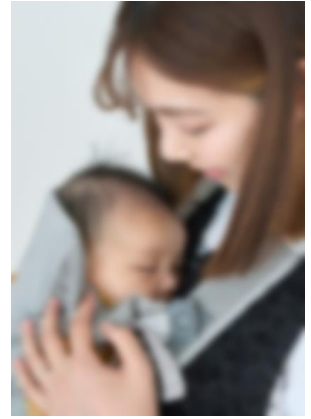


育児休業の取得事例



所 属：岩手大学教育学部附属中学校

氏 名：廣瀬 晴菜

取得期間：R6.7.29~R7.6.2

（取得したいと思ったきっかけ）

第一子ということもあり、初めての育児に戸惑うことも予想されたので自分のペースで育児をしたいと考えました。また、我が子の成長をじっくりと近くで味わうことができればと思い、取得させていただきました。

（配偶者の反応）

育児休業取得については是非取得してほしいということで伝えられていました。私が取得したことにより、夫は、昼間は仕事に集中し、帰宅後は子供をお風呂に入れるなど、メリハリをつけて過ごすことができたと話していました。

（上司・同僚の反応）

育児休業取得については、上司・同僚共に後押ししてくださいました。私の見えない部分でもたくさんのフォローをしてくださったはずです。本当にありがたく、そして心強く思っております。

（取得にあたって準備したこと（仕事面））

育休に入る前に、まずはやり残しが無いようにと思い、今受け持っている自分の仕事を終わらせるよう心がけました。分掌については、伝えるべきことをまとめておき、後任の方に引継ぎをしました。育休取得をするにあたって、様々な提出書類などもあったので期限を守れるよう前もって準備しました。

（取得にあたって準備したこと（家庭・子育て面））

育休の制度というのは初めての取得であり詳しくなく、給与面については何度か人事課にお聞きしました。丁寧に説明していただいたので、育休中の自分たちの生活を想像して見通しを持つことができました。

（育児休業中どう過ごしたか）

最初は1日を過ごすことで精一杯でしたが、地域の支援センターや体操教室に通い、同年代の子供や保護者の方とも交流することもできました。子育てについて何か悩みがあるときに、相談できる相手が近くにいたり、共感できたりすることは、とても支えになりました。何より、我が子と楽しい思い出をたくさん作ることができました。また、子供の健康面で何か気になることがあればすぐに病院に行くこともできました。

（復帰後の働き方と育児について）

復帰後は、朝1時間、夕方1時間の、育児時間をつかいながら勤務しています。育児時間を使っていることで、朝、夕少しでも子供と触れ合う時間をつくることができています。どうしても小さいので体調が安定しないことも多いですが、職場の上司・同僚のみなさんの助けを得ながら勤務しています。

（育児休業を取得した感想）

育児休業を取得したことで、子供のたくさんの成長をみることができました。しっかりと子供と向き合うことで、自分の育児のペースや考えももつことができたと思います。また、復帰後どのよ

うに働くかなど、人事課の方に個別に相談にのっていただいたり、上司にも職場の状況も教えていただきながら、現状を把握しながら決断することができました。このような時間をいただけて、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

（これから育児休業を取得する男性職員へのメッセージ）

私の夫も1か月の育児休業を取得しました。産後体調もなかなか安定しないこともあったので、少し手伝ってもらえるだけでも助かりました。不慣れなことも多かったですが、育児休業を取得したことで二人で育児に関わることができ、娘の成長を見守ることができてよい時間でした。